

(トップページ: <http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/> )

(MENAランキングシリーズ: <http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/MENAranking.html> )

マイライブラリー:0390

(注)本稿は2016年10月8日から19日まで7回にわたり「アラビア半島定点観測」に掲載したレポートをまとめたものです。

2016.10.22

前田 高行

## 明暗分けた GCC、UAE 以外はランク下がる:世界競争カランキング(2016-2017 年版)

(MENA なんでもランキング・シリーズ その15)

目次	頁
1. 「世界競争カレポート」について	2
2. MENA16カ国の世界競争カランキング	2
3. 過去5回の順位の推移	
3-1 MENA 各国の順位の変遷(第12回~第16回)	3
3-2 MENA 主要3カ国と米国・日本・中国の比較	4
4. MENAの分野別競争力	5
5. 主要国の分野別競争力(レーダーチャート)	7

中東北アフリカ諸国は英語の Middle East & North Africa の頭文字をとって MENA と呼ばれています。MENA 各国をいろいろなデータで比較しようと言うのがこの「MENA なんでもランキング・シリーズ」です。「MENA」は日頃なじみの薄い言葉ですが、国ごとの比較を通してその実態を理解していただければ幸いです。なお MENA の対象国は文献によって多少異なりますが、本シリーズでは下記の19の国と1機関(パレスチナ)を取り扱います。(アルファベット順)

アルジェリア、バハレーン、エジプト、イラン、イラク、イスラエル、ヨルダン、クウェイト、レバノン、リビア、モロッコ、オマーン、パレスチナ自治政府、カタール、サウジアラビア、シリア、チュニジア、トルコ、UAE(アラブ首長国連邦)、イエメン、

これら19カ国・1機関をおおまかに分類すると、宗教的にはイスラエル(ユダヤ教)を除き、他は全てイスラム教国家であり OIC(イスラム協力機構)加盟国です。なおその中でイラン、イラクはシーア派が政権政党ですが、その他の多くはスンニ派の政権国家です。また民族的にはイスラエル(ユダヤ人)、イラン(ペルシャ人)、トルコ(トルコ人)以外の国々はアラブ人の国家であり、それらの国々はアラブ連盟(Arab League)に加盟しています。つまり MENA はイスラム教スンニ派でアラブ民族の国家が多数を占める国家群と言えます。

第15回のランキングは、「世界経済フォーラム」(World Economic Forum, 略称 WEF)が発表した「Global Competitiveness Report 2016-2017」(世界競争力レポート)について MENA 諸国をとりあげて比較しました。

\* WEF ホームページ:

<https://www.weforum.org/reports/the-global-competitiveness-report-2016-2017-1>

## 1. 「世界競争力レポート」について

「世界競争力レポート(Global Competitiveness Report)」は、毎冬スイスで開催される「ダボス会議」の主催者として世界に名を知られている「世界経済フォーラム」が2001年から毎年発表しているレポートであり今回で第16回目となる。第1回レポートの対象国は75カ国であったが、その後対象国は増え今回は138カ国となっている。MENA の対象国は16カ国であり、評価対象外となっている国はリビア、シリア、イラク及びパレスチナ自治政府である。

このランキングは、一般に入手可能な公表データと、WEF が報告対象各国の提携機関とのネットワークで行っている包括的年次調査「エグゼクティブ意見調査」の結果から算出されている。ちなみに日本の提携機関は慶応大学、経済同友会である。

「世界競争力レポート」の総合的な競争力ランキングはコロンビア大学のザビエル・サラ＝イ＝マーティン教授が開発し2004年に導入された世界競争力指数(Global Competitiveness Index, GCI)が用いられている。GCIは競争力に関する12の分野をもとに設計されており、世界の国々のすべての発展段階における競争力の全体像を示している。

12分野とは、①制度機構(Institutions)、②インフラ(Infrastructure)、③マクロ経済環境(Macroeconomic environment)、④保健および初等教育(Health and primary education)、⑤高等教育及び訓練(Higher education and training)、⑥商品市場効率(Goods market efficiency)、⑦労働市場効率(Labor market efficiency)、⑧金融市場の開発度(Financial market development)、⑨技術的即応性(Technological readiness)、⑩市場規模(Market size)、⑪ビジネスの洗練度(Business sophistication)及び⑫イノベーション(Innovation)である。

(世界 20 位以内に UAE とカタール！)

## 2. MENA16カ国の世界競争力ランキング (末尾表 15-T01 参照)

2016-2017年競争力ランキングではMENA19か国のうち16カ国がランク付けされている。UAE とカタールは4年前から世界20位以内を維持している。両国の MENA トップの座は毎年入れ替わっており、今年は UAE がトップである。同国は世界138カ国中の16位に評価され前回よりランクを1つ上げている。昨年世界14位で MENA トップであったカタールは、今回は世界18位に下がっている。

この2か国に続くのはイスラエル(世界24位)、サウジアラビア(同29位)である。両国は昨年それぞれ27位と25位でありイスラエルが3つランクを上げたのに対してサウジアラビアは4つ下げており、ここでも MENA3位と4位の順位が逆転している。5位以下9位まではクウェイト(世界38位)、バハレーン(同48位)、トルコ(同55位)、ヨルダン(同63位)、オマーン(同66位)であり、以上の9か国が世界138カ国の上位グループである。

これらの国の殆どは前回より順位を下げており、例えばバハレーンはは前回の世界39位から9ランク下がり、クウェイト、トルコ、オマーンの各国もランクが4つ下落している。MENA 上位9か国のうち UAE、カタール、サウジアラビア、クウェイト、バハレーン及びオマーンの6か国は GCC 加盟国であるが、UAE 以外の5か国はいずれも昨年よりランクを下けている。GCC 各国の経済は石油依存度が高く油価が低迷する中で厳しい財政状況に置かれているが、その中で非石油サービス産業が好調な UAE の競争力が高く評価されたためと考えられる。

MENA10位以下はモロッコ(世界70位)、イラン(同76位)、アルジェリア(同87位)、チュニジア(同95位)、レバノン(同101位)、エジプト(同115位)、イエメン(同138位)であり、イエメンは世界138か国中の最下位である。MENA16カ国の平均順位は65位で世界平均を少し上回っている。昨年の58位より平均順位が下がっているが、これはイエメンが査定の対象に入ったためである。

因みに世界ランク1位はスイスであり、2位はシンガポール、3位米国である。これら3か国は昨年と同じ順位である。日本は世界8位であり昨年の6位よりも順位を下けている。中国は28位でありサウジアラビアの一つ上のランクである。

### **3. 過去5回の順位の推移**

#### **3-1 MENA 各国の順位の変遷(第12回～第16回) (末尾表 15-T02 参照)**

第12回(2012-2013年)から第16回(2016-2017年)までの競争力ランクの推移を見ると、第13回以降は UAE とカタールが常に20位以内に入っており、また両国は毎年トップが入れ替わっている。

この両国に続き20位台で競い合っているのがイスラエルとサウジアラビアである。イスラエルは第12回が26位でその後3年間は27位であったが、今回24位に上がりサウジアラビアを追い抜いた。サウジアラビアはかつて第12回(2012-2013年)では UAE よりも上位でカタールに次いで世界18位であったがその後は毎年少しずつ順位を下げ今回は世界29位である。同国は石油価格の下落で財政状況が厳しい。現在石油依存の体質を変革する経済改革計画ビジョン2030に着手したところであるが、当面は競争力の低下は免れず、世界順位が今後さらに落ち込む恐れがある。その他の GCC3カ国のうちクウェイト及びバハレーンは5年間を通じて常に世界50位以内に入っており、オマーンだけが前々回までは30～40位台であったが、前回、今回と60位台に落ちている。

MENA の大国であるトルコ、イランおよびエジプトの3カ国を比較すると、第12回(2012-2013年)はトルコ43位、イラン66位、エジプト107位であった。トルコはその後44位→45位→51位→

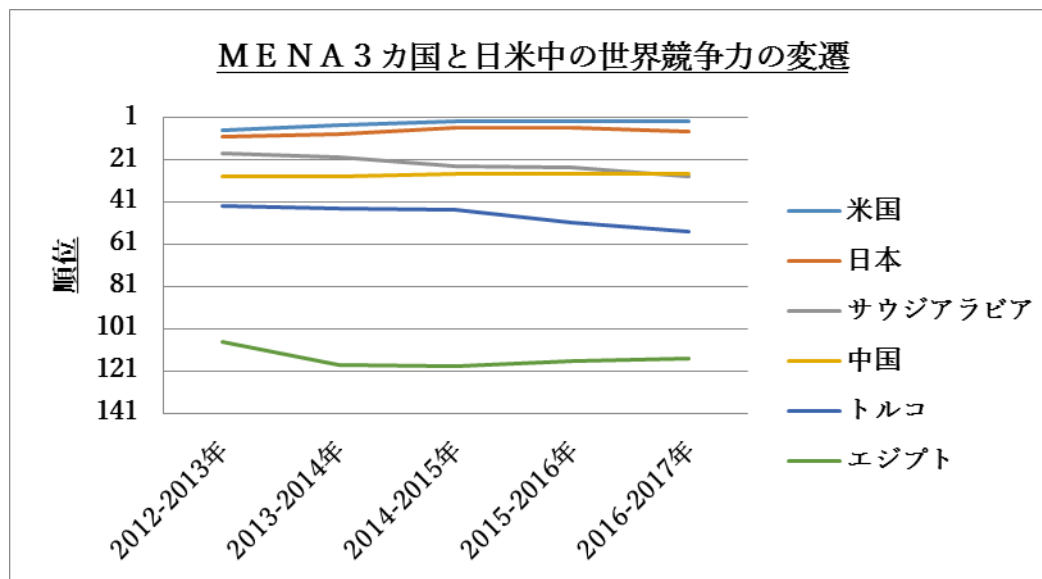
55位と世界の50位前後を維持している。これに対してイランは第12回は66位であったが、その後の2回は80位台に落ち前回、今回と70位台に戻るなど振幅が激しい。エジプトの場合は第12回以降常に100位以下であり、最近では110位台後半にとどまっているものの、政局が落ち着きを取り戻し順位は上向き傾向にある。

「アラブの春」のきっかけとなったチュニジアは政変後の第12回(2012-2013年)は評価対象外とされ、評価が再開された13回以降は83位→87位→92位→95位と世界の低位グループに停滞し、しかも年々競争力順位が下がっている。

MENA 諸国はここ数年競争力順位を下げた国が多く、世界における MENA の平均順位も第12回の62位から66位→67位と下がっている。前回の第15回は世界58位に上がり、今回再び65位に下がっているが、これは前回評価対象外となった世界最下位レベルのイエメンが今回再び評価対象となったことが影響したものである。

### 3-2 MENA 主要3カ国と米国・日本・中国の比較

MENA の経済大国であるサウジアラビア、トルコ、エジプト3カ国と米国、日本、中国の過去5回の競争力順位を比べてみる。



米国の第12回(2012-13年)の順位は世界7位であったが、5年間の順位は7位→5位→3位→3位→3位であり、第14回(2014-15年)以降の3年間は世界第3位を維持している。日本は10位→9位→6位→6位→8位であり、今回は順位を下げたものの5年連続してベスト10に入っている。

サウジアラビアは5年間を通じて第12回(2012-2013)の18位をピークとしてその後5回連続して順位を下げ今回は29位にとどまり、競争力に陰りが見えている。これに対して中国は29位→29位→28位→28位→28位とコンスタントに20位台の後半であり、今回はサウジアラビアを上回っている。

トルコとエジプトの場合第12回(2012-2013年)の順位はトルコ43位、エジプト107位であったが、トルコはその後44位→45位→51位→55位と順位は下降気味である。またエジプトは第12回の107位以降、118位→119位→116位→115位とここ4年間は110位台後半が続いている。

エジプトは「中東の春」によるムバラク軍事独裁政権からムルシ・イスラム主義政権へ、さらにシーシ軍事政権に逆戻りし、その間経済が大きく停滞したが一昨年から漸く安定に向かっている。これに対してトルコは中東の優等生として高い経済成長を誇ってきたが、最近では与党の強権体制で経済が停滞気味である他、隣国シリアの混乱あるいは国内ではクルド問題等を抱えていることで欧米諸国に警戒感が生まれている。

#### **4. MENAの分野別競争力** (末尾表 15-T03 参照)

冒頭に触れた通り世界競争力指数は「制度機構」から「イノベーション」まで12の分野について世界138カ国を順位付けている。分野毎の MENA 各国の世界順位は概略以下のとおりである。

##### (1) 制度機構(Institutions)

MENA トップは UAE で世界順位は7位、同国に次ぐのはカタール(世界10位)であり、この両国は世界トップレベルである。MENA3位以下は、サウジアラビア(同24位)、バハレーン(同25位)、オマーン(同28位)であり、これら GCC5か国は世界的に見ても高い水準である。但し同じ GCC 構成国でもクウェイトは世界59位であり6カ国の中では見劣りがする。

(参考: 日本16位、米国27位、中国45位)

##### (2) インフラ(Infrastructure)

UAE は世界4位であり非常に評価が高い。これに次ぐのがカタール18位、イスラエル28位、サウジアラビア31位、バハレーン32位であり、MENA 諸国の中では UAE が飛び抜けている。

(参考: 日本5位、米国11位、中国42位)

##### (3) マクロ経済環境(Macroeconomic environment)

カタールが世界2位でクウェイトが同6位である。この両国は世界のトップテンに入っているが続く MENA3位以下は大きく引き離され、UAE が世界38位、イスラエル48位、モロッコ49位までが世界50位以内である。これに対してエジプト(134位)、レバノン(136位)、イエメン(138位)は世界138カ国中の最低ランクにとどまっている。

(参考: 中国8位、米国71位、日本104位)

##### (4) 保健および初等教育(Health and primary education)

この分野では世界27位のカタールが MENA トップである。これに次ぐのはイスラエル(28位)、バハレーン(34位)、UAE(40位)、イラン(49位)である。世界50位台にはサウジアラビア、レバノン、チュニジア3か国が続いている。

(参考: 日本5位、米国39位、中国41位)

(5) 高等教育及び訓練(Higher education and training)

MENA トップは UAE(世界8位)でこれに次ぐのがイスラエル(同24位)、カタール(30位)、バハレーン(44位)、サウジアラビア(46位)である。100位以下にはモロッコ(104位)、エジプト(112位)及びイエメン(136位)の3カ国が名を連ねている。

(参考:日本23位、米国8位、中国54位)

(6) 商品市場効率(Goods market efficiency)

この分野ではカタール(世界7位)が世界のトップレベルに評価されている。これに続くのが UAE(14位)、バハレーン(22位)で GCC の3カ国が上位を占めている。同じ GCC 加盟国であるがクウェイトは世界85位と低い。地域の大国トルコ、イラン、エジプトの順位はそれぞれ52位、111位、112位である。

(参考:日本16位、米国14位、中国56位)

(7) 労働市場効率(Labor market efficiency)

世界4位の UAE が MENA トップである。カタール(世界17位)、イスラエル(同21位)がこれに続いている。MENA のこの分野における世界順位は概して低く、アルジェリア、レバノン(各132位)、チュニジア(133位)、イラン(134位)、エジプト(135位)、イエメン(137位)など世界138カ国の中でも最低クラスの国が多い。このため MENA の平均順位は92位であり12の指標の中では最も低い。

(参考:米国4位、日本19位、中国39位)

(8) 金融市場の開発度(Financial market development)

MENA では UAE が最も洗練された金融市場と評価されており世界3位である。そのほかではイスラエル(世界19位)、カタール(21位)などが競争力の高い国とされている。金融活動が活発なバハレーンは43位である。

(参考:米国3位、日本17位、中国56位)

(9) 技術的即応性(Technological readiness)

この分野では世界ランク14位の UAE が MENA トップである。続いてイスラエル(世界22位)、カタール(同33位)、バハレーン(37位)、サウジアラビア(41位)と続いている。一方、イランおよびエジプトは各々97位、99位である。

(参考:米国14位、日本19位、中国74位)

(10) 市場規模(Market size)

市場規模の競争力ランクでは UAE が世界2位、サウジアラビア14位、トルコ17位、イラン19位、エジプトが25位である。UAE は人口こそ少ないが中継貿易基地として中東・中央アジアおよび東アフリカ地域を市場に取り込んでいることが世界2位の評価につながっている。MENA 上位のトルコ、イランおよびエジプトはいずれも8千万人前後の人口を有しており、国内市場が巨大であることから、この指標は人口規模と密接に関係していることがわかる。これに対してカタール(50位)、クウェイト

(51位)など人口が少ない湾岸産油国は一人当たりの購買力は高いが市場規模での競争力は低い。

(参考:米国2位、中国1位、日本4位)

#### (11)ビジネスの洗練度(Business sophistication)

UAEがMENA1位(世界13位)であり、これに続くのがカタール(18位)、イスラエル(21位)、サウジアラビア(31位)である。一方、イラン(109位)のように今年初めまで経済制裁を受けていた国は、欧米の経営ノウハウの流入が遅れており、洗練度が低く競争力は見劣りすると評価されている。

(参考:日本2位、米国4位、中国34位)

#### (12)イノベーション(Innovation)

イスラエルは世界2位であり、技術先進国としての評価が定着している。同国に次ぐMENA2位はカタール(世界18位)、以下UAE(25位)、ヨルダン(40位)であり、MENA1位のイスラエルとその他の国との格差は大きい。またチュニジア、クウェイト、アルジェリア、エジプト、イエメンなど100位以下の国も少なくない。アラブ諸国はイノベーション分野では後進地域と見なされているようである。

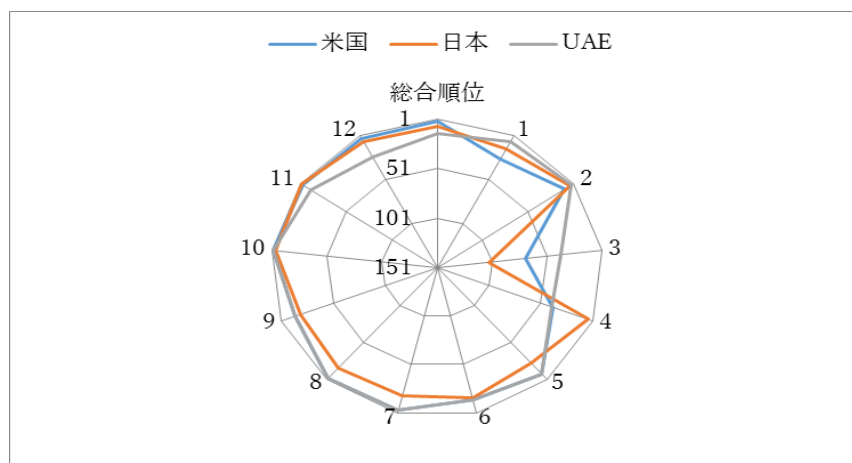
(参考:日本8位、米国4位、中国30位)

### 5. 主要国の分野別競争力(レーダーチャート)

MENAの主要5か国(エジプト、トルコ、サウジアラビア、イスラエル及びUAE)と日本、米国、中国の分野別競争力を比較してみる。ここではこれら7か国を総合世界ランクが近い国同士で3つのグループに分け、レーダーチャート図によって各国の競争力の特徴を比較検討する。

レーダーチャート図は最も外側が世界順位1位であり内側の中心は世界151位である。また最上段の総合順位以下時計周りの1から12の数字は各分野を示している。各分野の世界順位を結ぶ輪が各国の状況である。レーダーチャートの輪が外側に広がっているほど世界での順位が高く、また輪の形が円に近いほど各分野で平均した競争力があることを示している。

#### (1)UAEと米国、日本の比較



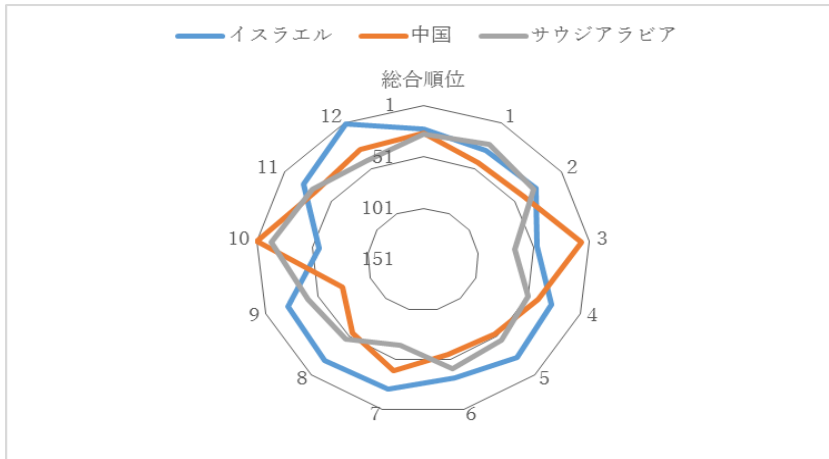
まず米国(総合世界3位)、日本(同8位)とUAE(同16位)を比較すると、米国は「3. マクロ経済環境」が大きく落ち込んでいるが(世界71位)、6項目は世界のベスト・テンに入っており、3項目がベスト20位である。これに対して日本は米国同様「3. マクロ経済環境」

が大きく落ち込み世界104位にとどまっているが、「2. インフラ」など5項目が世界のベスト・テンに

入り、その他の5項目も世界20位以内に入っており平均した競争力を持っていることを示している。

MENA1位、世界16位の UAE は「1. 制度機構」、「2. インフラ」、「5. 高等教育及び訓練」、「7. 労働市場効率」、「8. 金融市場開発度」および「10. 市場規模」の6項目が世界10位以内であり日本をしのぎ米国と並んでいる。さらにすべての項目が世界40位以内であり全体としては均衡のとれた競争力を示している。

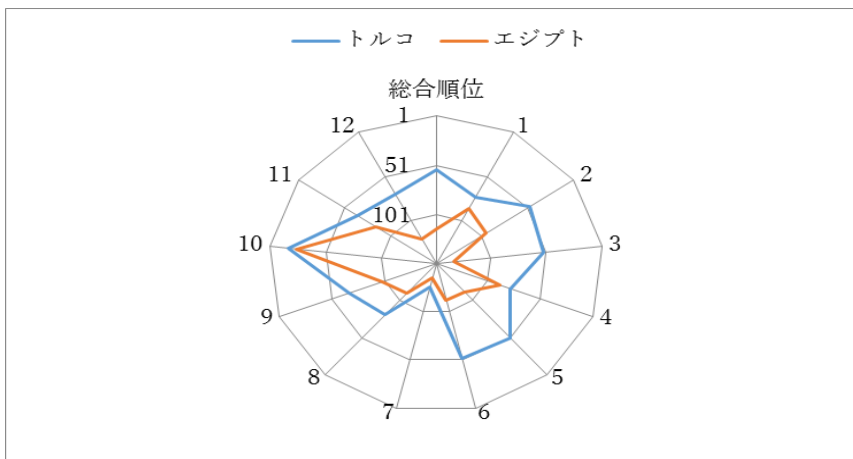
### (2)サウジアラビア、イスラエルと中国の比較



次にイスラエル、中国およびサウジアラビアを比べると総合順位はそれぞれ24位、28位、29位であり非常に近接している。イスラエルは「12. イノベーション」が世界2位である。その他の項目は20位～50位台であり3カ国の中では全体の均整が取れている。中国は「10. 市場規模」が世界1位、「3. マクロ経済環境」が世界8位であるが、その他の項目は50位前後のものが多い。サウジアラビアの場合は「10. 市場規模」が世界14位であることを除けばその他の指標はいずれもイスラエルを大きく下回っている。また中国と比較すると12項目のうち7項目が上回っている。

模」が世界1位、「3. マクロ経済環境」が世界8位であるが、その他の項目は50位前後のものが多い。サウジアラビアの場合は「10. 市場規模」が世界14位であることを除けばその他の指標はいずれもイスラエルを大きく下回っている。また中国と比較すると12項目のうち7項目が上回っている。

### (3)トルコとエジプトの比較



トルコとエジプトは共に人口7千～8千万人を有するMENAの大国である。両国の総合ランクはトルコ55位、エジプト115位と大きな格差がある。トルコは「7. 労働市場効率」が世界126位と極めて低いが、その他のほとんどの項目は60位前後で世界

の上位グループに入っている。これに対してエジプトは12項目中の6項目が世界100位以下、その他4項目も90位前後に低迷しており、「10. 市場規模」だけが世界上位の25位である(同項目のトルコの順位は17位)。エジプトは人口規模のみが競争力として評価され、その他の項目は極めて低いのに対しトルコは新興工業国として種々の側面で競争力が評価されていると考えられる。



(完)

本稿に関するコメント、ご意見をお聞かせください。

前田 高行 〒183-0027 東京都府中市本町 2-31-13-601  
Tel/Fax; 042-360-1284, 携帯; 090-9157-3642  
E-mail; maeda1@jcom.home.ne.jp

## 世界競争力ランキング

国名	2016-2017年		2015-2016年		前回との比較	
	世界順位	総合インデックス	世界順位	総合インデックス	世界順位	総合インデックス
UAE	16	5.26	17	5.24	1	0.02
カタール	18	5.23	14	5.30	▲ 4	▲ 0.07
イスラエル	24	5.18	27	4.96	3	0.22
サウジアラビア	29	4.84	25	5.07	▲ 4	▲ 0.23
クウェイト	38	4.53	34	4.59	▲ 4	▲ 0.06
バハレーン	48	4.47	39	4.52	▲ 9	▲ 0.05
トルコ	55	4.39	51	4.37	▲ 4	0.02
ヨルダン	63	4.29	64	4.23	1	0.06
オマーン	66	4.28	62	4.25	▲ 4	0.03
モロッコ	70	4.20	72	4.16	2	0.04
イラン	76	4.12	74	4.09	▲ 2	0.03
アルジェリア	87	3.98	87	3.97	0	0.01
チュニジア	95	3.92	92	3.93	▲ 3	▲ 0.01
レバノン	101	3.84	101	3.84	0	0.00
エジプト	115	3.67	116	3.66	1	0.01
イエメン	138	2.74	-	-	-	-
イラク	-	-	-	-	-	-
リビア	-	-	-	-	-	-
パレスチナ自治区	-	-	-	-	-	-
シリア	-	-	-	-	-	-
MENA 平均	65	4.31	58	4.41	▲ 7	▲ 0.10
(全対象国数)	138	-	140	-	-	-
日本	8	5.48	6	5.47	▲ 2	0.01
米国	3	5.70	3	5.61	0	0.09
中国	28	4.95	28	4.89	0	0.06
世界 1 位	スイス	5.81	スイス	5.76	-	0.05
最下位	イエメン	-	ギニア	-	-	-

Source:The Global Competitiveness Report by World Economic Forum (WEF)

**世界競争カランクの推移**

	第 12 回 (2012-2013 年)	第 13 回 (2013-2014 年)	第 14 回 (2014-2015 年)	第 15 回 (2015-2016 年)	第 16 回 (2016-2017 年)
UAE	24	19	12	17	16
カタール	11	13	16	14	18
イスラエル	26	27	27	27	24
サウジアラビア	18	20	24	25	29
クウェイト	37	36	40	34	38
バハレーン	35	43	44	39	48
トルコ	43	44	45	51	55
ヨルダン	64	68	64	64	63
オマーン	32	33	46	62	66
モロッコ	70	77	72	72	70
イラン	66	82	83	74	76
アルジェリア	110	100	79	87	87
チュニジア	-	83	87	92	95
レバノン	91	103	113	101	101
エジプト	107	118	119	116	115
イエメン	140	145	142	-	138
リビア	113	108	126	-	-
シリア	-	-	-	-	-
イラク	-	-	-	-	-
パレスチナ自治区	-	-	-	-	-
MENA 平均	62	66	67	58	65
調査対象国数	144	148	144	140	138
日本	10	9	6	6	8
米国	7	5	3	3	3
中国	29	29	28	28	28

Source: The Global Competitiveness Report by World Economic Forum (WEF)

<http://reports.weforum.org/global-competitiveness-report-2016-2017/>

## 2016-2017年世界競争力ランキング(項目別)

総合順位	国名	Institutions	Infrastructure	Macroeconomic environment	Health and primary education	Higher Education and training	Goods market efficiency
16	UAE	7	4	38	40	8	14
18	カタール	10	18	2	27	30	7
24	イスラエル	31	28	48	28	24	32
29	サウジアラビア	24	31	68	51	46	41
38	クウェイト	59	52	6	76	94	85
48	バハレーン	25	32	113	34	44	22
55	トルコ	74	48	54	79	50	52
63	ヨルダン	34	56	118	80	51	43
66	オマーン	28	38	81	69	85	51
70	モロッコ	50	58	49	77	104	64
76	イラン	90	59	72	49	60	111
87	アルジェリア	99	100	63	73	96	133
95	チュニジア	78	83	99	59	93	113
101	レバノン	119	117	136	52	96	133
115	エジプト	87	96	134	89	112	112
138	イエメン	137	136	138	117	136	131
60	(平均)	60	60	76	63	71	72
参考							
8	日本	16	5	104	5	23	16
28	中国	45	42	8	41	54	56
3	米国	27	11	71	39	8	14

(15-T03 続き)

総合順位	国名	Labor market efficiency	Financial market development	Technological readiness	Market size	Business sophistication	Innovation
16	UAE	4	3	14	2	13	25
18	カタール	17	21	33	50	18	18
24	イスラエル	21	19	22	57	21	2
29	サウジアラビア	65	47	41	14	31	42
38	クウェイト	115	65	60	51	61	110
48	バハレーン	35	43	37	92	33	45
55	トルコ	126	82	67	17	65	71
63	ヨルダン	87	68	75	75	36	40
66	オマーン	82	55	57	68	66	76
70	モロッコ	124	83	81	56	76	96
76	イラン	134	131	97	19	109	89
87	アルジェリア	132	132	108	36	121	112
95	チュニジア	133	119	80	69	101	104
101	レバノン	132	132	108	36	50	58
115	エジプト	135	111	99	25	85	122
138	イエメン	137	138	136	89	129	138
60	(平均)	92	78	70	47	63	72
参考							
8	日本	19	17	19	4	2	8
28	中国	39	56	74	1	34	30
3	米国	4	3	14	2	4	4

<http://reports.weforum.org/global-competitiveness-report-2016-2017/>